

卒業認定に関する規定

本学の卒業の認定に関する方針は、本学の理念にあげてある、工学を実践する技術者として社会から期待される知識と技術を持ち、どのような職場でも歓迎される人格を兼ね備え、そして卒業要件を満たした者に専門士を授与することである。

卒業要件の認定は、原則全職員が参加する卒業判定会議において行い、学校長が認定する。卒業判定会議は、各学生が所属する学科の卒業要件を満たしているかを確認するための資料を用いて行われる。資料は成績のデータベースに基づいて作成されるものであり、従って各科目が適切に認定されていることに基づくものである。

卒業の認定に関する方針や学生の修得単位数等を踏まえ卒業を認定している。

以上